

## 名古屋大学未来社会創造機構 教員(特任助教・特任講師)の公募

募集人員：特任助教あるいは特任講師 1名

専門分野：材料工学、材料化学にもとづくエネルギー・環境材料

名古屋大学未来社会創造機構マテリアルイノベーション研究所では、戦略的国際共同研究プログラム—JST-SICORP (<http://www.jst.go.jp/pr/info/infol365/index.html>)の中核拠点として、「環境／エネルギー」分野の日中国際共同研究拠点を上海交通大学内に設置し、成果の社会実装を意識した共同研究を持続的に推進し、研究協力基盤の強化、人材交流・人材育成などに資する研究開発を推進しています。本公募では、上海交通大学内の拠点に常駐し、拠点内研究活動を推進し、共同研究を進める研究者を求めます。

所 属：名古屋大学 未来社会創造機構 マテリアルイノベーション研究所

応募資格：博士の学位を有する方。英語及び日本語により技術的に意思疎通が可能な方。

勤 務 地：上海交通大学内名古屋大学拠点。

任 期：最長令和6年3月31日（プロジェクト期間は平成31年4月1日より最長5年。令和3年度に中間評価を受け、その後の継続が決定。成果に応じて年度ごとに更新）

着任時期：令和元年11月1日以降できるだけ早い時期（名古屋大学への着任）

（上海交通大学内の名古屋大学拠点での活動は、手続き等が完了次第）

提出書類：

- 1) 履歴書（形式自由、写真貼付、e-mail アドレスを含む連絡先記載）
  - 2) 研究業績リスト（①著書、②査読付論文、③国際会議論文、④総説・解説など、⑤特許、⑥受賞、⑦招待講演、に分けて記載）[共著者名はすべて掲載順に記入し、自身の箇所に下線を付すこと。また下記3)の主要な論文（5編）にマークをつけること。]
  - 3) 主要論文別刷（5編、コピー可）
  - 4) 研究開発に関するこれまでの実績（1000字程度および内容を示す概要図1枚）
  - 5) 着任後の研究開発の抱負、計画、展望（2000字程度および内容を示す概要図1枚）
  - 6) 所属機関での特別な活動や学協会における社会貢献活動など
  - 7) 所見を求められることができる方（2名）の氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、e-mail アドレス）
- 1)–8)の印刷物一式とすべてのPDF ファイルをCD-R 1枚に格納したものを提出してください。

応募締切：令和元年8月26日(月曜日)（必着）

選考方法：提出書類に基づいて選考し、必要に応じて面接を行います。（面接時の旅費は応募者負担）

書類提出・問合せ先：〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 未来社会創造機構

齋藤 永宏

e-mail: [saito@nagoya-u.jp](mailto:saito@nagoya-u.jp)

注（1）：書類はA4用紙に横書きとし、それぞれ別葉とすること。

注（2）：封筒に「未来社会創造機構マテリアル系教員（特任助教あるいは特任講師）応募書類」と朱記し、簡易書留で送付のこと。

注（3）：提出書類は返却しません。

付記：選考の過程で追加の資料を求めることがあります。

適任者がいない場合、採用を保留します。

本学は積極的に男女共同参画を推進しています。

提出書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用しません。

未来社会創造機構に関する情報は以下の URL からご確認下さい。

<http://www.mirai.nagoya-u.ac.jp/>